

平成28年度第2回四條畷市総合戦略協議会会議録

日 時	平成28年12月20日（火）10:00～
場 所	上下水道局 2階 大会議室
出席者	石関 委員(会長)、河野 委員、清川委員、小西 委員、中川 委員、 中野 委員、深谷委員、
欠席者	高見 委員(副会長)、岡本委員
事務局	開 政策企画部長、伊藤 企画調整課事務職員
議 題	1 開会 2 議事 次第1 地方創生加速化交付金を活用した事業の実施について 次第2 今年度の取組みについて 次第3 枚方信用金庫との包括連携協定締結について 次第4 来年度以降の取組み、他 3 その他 4 閉会
配布資料	① 次第 ② 資料1 地方創生加速化交付金進捗状況 ③ 資料2 室池いきもの王国チラシ ④ 資料3 四條畷市と枚方信用金庫との包括連携協定に関する 協定書

(文中敬称略)

事務局	<p>1 開 会</p> <p>それでは、定刻となりました。皆様方には、お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の出席委員は7人、欠席委員は2人です。四條畷市総合戦略協議会規則第3条第2項の規定に基づき、委員の過半数にご出席をいただいておりますので、会議が成立することをご報告いたします。</p>
石関会長	<p>ただいまから平成28年度第2回四條畷市総合戦略協議会を開会します。</p> <p>本日はお忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございます。</p> <p>今回は今年度第2回の会議となります。前回に引き続き、地方創生加速化交付金事業の進捗状況等について、議論を行っていきたいと思っています。</p> <p>事務局、本日の資料の確認をお願いします。</p>
事務局	<p>本日の資料については、事前に送付させていただいているものではありません。</p> <p>机上に配布させていただいているものとして、次第、資料1 地方創生加速化交付金進捗状況、資料2 室池いきもの王国チラシ、資料3 四條畷市と枚方信用金庫との包括連携協定に関する協定書となります。</p> <p>資料が揃っていない方、いらっしゃいますか。</p> <p>それでは、以降の進行を会長にお願いしたいと思います。会長、よろしくお願ひいたします。</p>
石関会長	<p>2 議 事</p> <p>それでは、次第に沿って会議を進めます。</p> <p>まず、次第1 地方創生加速化交付金を活用した事業の実施について、です。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>地方創生加速化交付金を活用した事業の実施について、説明さ</p>

せていただきます。

資料1 地方創生加速化交付金事業について、をご覧ください。

前回の会議のなか、全体的な事業のスキームをお知らせしておりましたが、半年が経過しておりますので、改めて事業の概略から説明させていただきます。

本件は、地域、民間、行政と連携した都市型農業の魅力創出と生活困窮者の自立支援を端緒に、本市の、まち・ひと・しごとの創生をめざし実施するものでございます。

5月の時点では、国からの交付金確保に向け、事業計画を提出している段階でしたが、8月30日付けで内閣府の交付決定があり、現在、実施に向けた準備を進めているところです。

本事業は、作業負担が少なく、安定的な作物供給が可能な砂栽培野菜の生産と給食食材としての納品を民間事業者に委託し、就労に困難を抱える若者や障がい者、高齢者の雇用の場を確保するとともに、食に関する各種イベント等の開催により、新たな営農方法の普及促進と子どもたちや子育て世代への食育の推進に寄与することを趣旨としております。

また、砂栽培野菜をはじめとした市内農産物とその加工品に付加価値を付け、ブランド化することで四條畷産野菜の販路拡大をめざしてまいります。

加えて、栽培した野菜を活用し、子育てサークルとの連携による子ども食堂を立ち上げ、朝食を欠食する子どもたちへの朝ごはんの提供を予定しており、事業の開始予定といたしましては、食育関連のクッキング講座の実施やレシピ配布を11月初旬、市内農産物のブランド化を11月中旬に実施、子ども食堂を来年1月以降に開始する予定で、砂栽培野菜の生産に関しては、ビニールハウスの建設と使用する高床式ベッドの納品、搬入に時間を要することから、2月頃の開始を見込んでおります。

なお、本件は28年度繰越しの国庫補助を活用することから、全ての事業完了を29年3月とすべく、それぞれの所管において遅滞なく事業が進捗するよう努めています。説明は以上でございます。

今回の事業では、横展開ができるよう、JAにもご協力いただきながら、砂栽培だけでなく、市内の農業事業者の方の農産物についてもブランド化するに向けて、パッケージングやホームページでの発信を考えています。

給食センターでの砂栽培のビニールハウス建設については、2

	<p>月完成予定のため、すでに収穫できる野菜を使用して子ども食堂に納入する予定です。食材は無償でいただけるので、本市の負担は光熱費程度と考えています。</p> <p>また、3月に開催する防災講演会のあと、一昨年に整備した災害時に強いガスコージェネレーションを体感いただくため、給食センターにて試食会を開催する予定です。</p>
<p>会長</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご質問やご意見等はありませんか。</p> <p>ないようですので、次第2 今年度の取組みについて、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>今年度の取組みについてご説明します。</p> <p>今年度の取組みで、地方創生に特に資する事業として、2点ご説明いたします。</p> <p>まず、資料2 室池いきもの王国をご確認ください。</p> <p>総合戦略の20ページに記載している生涯学習、生涯スポーツの推進の欄で「室池といった本市の魅力ある資源を活かしたソフト・ハードにわたる施策の検討」の一環で、大阪電気通信大学の教授である、石関会長のプロジェクトチームと市が協働のもと、緑の文化園、室池園地を舞台にフィールドゲーム、トレーディングカード、ゲームアプリ、プロモーションビデオを連動した企画を設けました。</p> <p>室池周辺をめぐっていきものに関するクイズに挑戦し、正解者に特製トレーディングカードをプレゼントするといった内容で、虫の鳴き声をあてるクイズアプリ、プロジェクトのCMとなるショートムービーを市ホームページやYoutubeにて配信しております。</p> <p>室池いきもの王国は11月13日から開始して、100人ぐらいの方が楽しんでくださっているようです。</p> <p>この事業は、大阪電気通信大学のプロジェクトチーム、市、アイランド、大阪府の指定管理者である森の工作館の4団体と進めています。なお、電気通信大学でCMの秋バージョンを作ってください予定です。</p> <p>(実際にYoutubeのショートムービーを流す。アプリも実際に操作する。)</p>

	<p>次に地方創生に資する事業として、総合戦略21ページ「公共施設における公衆無線 LAN」に基づき、田原支所、市民総合センター、市民総合体育館における公衆無線 LAN の設置を進めています。公衆無線 LAN とは、無線 LAN 対応機器をお持ちの方が自らの機器を用いて、無料で自由にインターネット接続が可能になるサービスのことです。現在、市役所1回待合スペース、市役所東別館の201会議室にすでに公衆無線 LAN を設置していますが、災害に強く、地域活性化のツールとして有効な対策であることから、これをさらに発展させるべく、事業を進めています。</p> <p>現在は、各施設において設置工事を進めているところで、年度内には事業開始をお知らせできると考えております。</p> <p>201会議室は、災害が発生した際に、市長トップの災害対策本部を立ち上げ、会議室が災害防災拠点となるため、電話が通じないときに使うため設置しました。また、友好都市である三重県紀北町から木をもらって整備した紀北の杜という待合スペースでは、観光を趣旨に設置させていただいています。</p> <p>今年度は、地方創生の視点から、図書館は情報発信拠点のため、総合体育館、総合センターに設置することで、生涯学習施設、社会教育施設の充実を図ります。</p> <p>国の方では公衆無線 LAN の積極的に推進しています。民間の施設は民間が、そうでない施設については公共が設置するよう一定線引きされている方針に則った事業となります。</p> <p>説明は以上となります。</p>
会長	<p>ご質問、ご意見等ありませんか。</p>
	<p>ないようですので、次第3 枚方信用金庫との包括連携協定締結について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>枚方信用金庫との包括連携協定締結について、説明させていただきます。</p>
	<p>机上の資料3 四條畷市と枚方信用金庫との包括連携協定締結書をご確認ください。</p>
	<p>平成28年8月に枚方信用金庫様と地方創生に関し、包括連携協定を締結いたしました。連携する分野としましては、本市総合戦略でも掲げる8つの施策を想定しております。</p>
	<p>具体の連携事業では、11月に、市政情報のPRを趣旨に、忍</p>

	<p>ケ丘支店と四條畷支店に市のチラシを配布するためのラックを設置いただきました。</p> <p>今後は、さらなる連携に向けて、両者で検討を進めていきたいと思っています。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
会長	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、小西委員から補足事項などはありませんか。</p>
小西委員	<p>説明いただいたように、四條畷市がめざしておられる地方創生について、金融機関の立場からどうことが支援できるか、細かく具体的な事業として落とし込んでいきたいと考えています。たとえば、子育て、まちの環境分野の事業など、協議をしながら進めていきたいと思っています。</p> <p>現在は、具体的な取組みとして、店舗に市政PRのラックを置いた程度なので、もう少し深掘りしていきたいと思っています。</p>
事務局	<p>11月に枚方信用金庫が主催された北河内の市長を集めた勉強会で、人口減少社会を見据えてどのようにまちづくりを進めていくかという講演と意見交換に出席させていただきました。本市も平成22年度をピークに人口が減少傾向を示していますが、それだけを見るのではなく、今後の人口動態や出生率等を見ていくべきということが勉強になったと考えています。</p>
会長	<p>ご質問、ご意見等ありませんか。ないようなので、次第4 来年度以降の取組み、他について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>平成29年度の予算編成にあたっているところですが、地方創生に関しては大きく6点を考えています。</p> <p>第1には、大阪電気通信大学さんとの連携事業で室池をフィールドにしたカードゲーム、アプリ、CM作りをお願いしていましたが、室池だけでなく、別の観光施策にするのか等、今後協議してまいります。もともとの趣旨である、大学、行政、民間も絡めて進めていくので、事業内容が明確になったらお知らせさせていただきます。</p> <p>子どもの分野については、平成29年度から保育と幼稚園教育を一体的に進めるため、公立において認定こども園を開設しま</p>

す。現行のあおぞら幼稚園と忍ヶ丘保育所の施設をそのまま使い、2園併設の統合型のこども園を開設します。特色としては、教育委員会、学校現場でアクティブラーニングという、教えられる授業ではなく、主体的に考え、学ぶ意識を醸成する方法を導入します。たとえば、ドキュメンテーション、物を見て自分で考えていく、遊びや学びにつなげていく、という環境を整備していきます。また、今まで4、5歳のみ幼稚園教育でしたが、3歳児も行っています。

次に、従前から小西委員からも言われております空家について、今年度、実態調査を行いました。水道の閉栓状況から、820件と思われていたが、この調査により絞られて240件程度の空家が確認できました。今後については、所有者へアンケート調査を行うのと併せ、2ヶ年かけて空家対策計画を策定します。高齢者、障がい者、若年層世代への働きかけ、環境への配慮を盛り込んだ計画を作っていきます。

次にコミュニティバスについては、昨年度、田原から四條畷駅への便数を特に朝について充実させましたが、尚一層の充実に向け、来年度、4月1日付けのダイヤ改正に向けて準備しています。

さらに、国の交付金を使って5ヶ年計画で大字上田原地域に生駒市と隣接する総合公園を整備しています。すでに、FIFA公認のサッカーの試合ができるグラウンドを整備しています。今年は、硬式野球ができる多目的広場を整備しています。来年度はフットサルのグラウンド、人口の芝生広場、駐車場、ドッグランの整備を考えております。

最後に、学校の再編整備について、現在、四條畷中学校と西中学校の整備に取りかかっています。西部地域の3中学校を2つの中学校に統廃合する考えに基づいております。四條畷中学校は忍ヶ丘小学校と隣接しているので小中連携棟を作ります。西中学校については、国道163号と外環状線と隣接しており、その公害対策のため、粉じん対策の一環でのプール改修と体育館の改修を行います。

また、南中学校を新小学校に変更するための予算化を進めている状況です。西部地域6小3中から4小2中、平成32年度中の完成に向けて進めてまいります。

小西委員

空家対策について、コンパクトシティ化が地方のものという感覚がありますが、都市近郊においても高齢者が一人で住むよりも

<p>事務局</p>	<p>駅前の集合住宅に移り住んでもらって、高齢者が住んでいた戸建に若い子育て世帯に入ってもらおうという取組みを国も進めています。高齢者の独居化を防ぎ、医療と介護の集中ができる取組みが進んでいるという情報を得ています。</p> <p>家を壊すと固定資産税が6倍に跳ね上がります。除却するための補助金制度の創設を考えていかなければいけないと思っています。除却すれば、次の新築、建替えが促進できると考えているので、他市の先進事例などを研究してまいります。</p> <p>情報提供となりますが、2020年に東京オリンピックが控える中、国をあげて日本遺産認定を進めており、全国で200件の認定をめざしています。歴史的遺産、人、ものに焦点を当てるのではなく、物語をベースとした観光立国をめざしています。本市もそれをめざしていますが、一市では認定がもらいにくいので、千早赤阪村、神戸市等6市町村で連携し、楠正成、正行親子に焦点を当てて日本遺産認定に向けて動いています。認定を受ければ補助金がもらえますが、連携した事業はもちろん、本市としても四條畷神社、小楠公墓所もあるので、独自事業ができないか考えています。</p> <p>来年4月に採択の可否があるので、色々な視点からご提案をいただければと思っています。りそな銀行四條畷支店は小楠公墓所が近いですし、商工会も産業振興も絡めてなにかタイアップした事業ができればと思います。</p> <p>もう一点、この地方創生については交付金を活用した様々な事業が想定されていますが、次はハード整備に焦点を当てた地方創生拠点整備交付金があるので、観光拠点にももらえるということで、四條畷神社の汲み取りトイレを水洗化するための費用を当てようかと考えています。公衆トイレ条例や、神社の費用負担もありつつ、近々に結果も出ますので、改めてご報告させていただきます。</p> <p>ところで、りそな銀行と枚方信用金庫にご談ですが、イオン誘致により地方交付税との差し引きで、6000万円の歳入が出ていますが、これだけでは人口減少社会ではなかなかプラスに転じないので、議会からいただいている提案として、生前寄附、遺贈ができないのかというものです。銀行が仲介役を担っていただいていると聞いていますが、こういった事業は可能でしょうか。</p>
------------	--

深谷委員	公益信託を銀行として扱っているが、遺贈という形ができるのかはわかりません。
事務局	国のほうからは強制的にできないという通知が出ているようなので、銀行からもお力添えいただければと思います。
中野委員	市が市民にそうしてもいいと思われる魅力づくりをするのも必要だと思います。
会長	他に意見はありますか。 ないようなので、最後に事務局から事務連絡があるとのことなので、説明をお願いします。
事務局	事務連絡ですが、本日の会議録につきましては、後日、事務局から送付したうえで内容を確認いただき、指定させていただく期日までに修正点等がありましたら事務局までご連絡をお願いします。会議録は、市ホームページへの掲載を予定しております。
会長	それでは、ただいまを持ちまして、平成28年度第2回四條畷市総合戦略協議会を閉会します。ご協力ありがとうございました。